

(別紙4(2))

事業所名 グループホームかやぜの里

目標達成計画

作成日: 令和 7年 2月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	25	入居者のより良い暮らしのためにケアプランの内容を念頭に、日々の支援に繋げることが大切である。介護計画書と実践記録の連動に向けた工夫に期待したい。	1,タブレット導入において実践記録を充実させる 2,1回/月ケアプランの共有を行いケア内容を含む記録を増やす	1,タブレット活用し記録を開始 2,職員会議時にケアプランの共有 3,タブレットの活用の都度ブラッシュアップ	12ヶ月
2	35	夜間災害時は、限られた職員で的確な判断が必要となる為、訓練回数を増やし、職員への周知が望まれる。また、課題である一時避難先となるベランダへのスロープ設置や自然災害を想定した実地訓練の実施が待たれる	1,地域巻き込みBCPに基づき法人全体で自然災害実地訓練を2回/年実施	1,法人内で協同で訓練実施しより細かい課題抽出 2,萱瀬出張所などと協力し円滑なコミュニティを創る	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月